

(仮称) 道の駅猪苗代 基本計画 概要

道の駅整備の基本理念と整備位置

- 平成 23 年度：(仮称)道の駅猪苗代整備検討委員会を立ち上げ、「(仮称)道の駅猪苗代基本構想」を策定。
- 平成 24 年度：基本構想で決定した内容を実現するために整備検討委員会に基本計画策定部会を立ち上げ、「(仮称)道の駅猪苗代基本計画」を策定。

基本理念

ひと・もの・情報をつなぎ会津を、そして猪苗代を元気にする道の駅

基本方針

- ・自然景観を楽しみながら町民も来訪者も快い休憩ができる道の駅
- ・会津の玄関口として広域的に的確な情報を受信・発信する道の駅
- ・地場産品を味わい農業と自然を体験できる道の駅
- ・町民と道路利用者が安心して避難できる道の駅

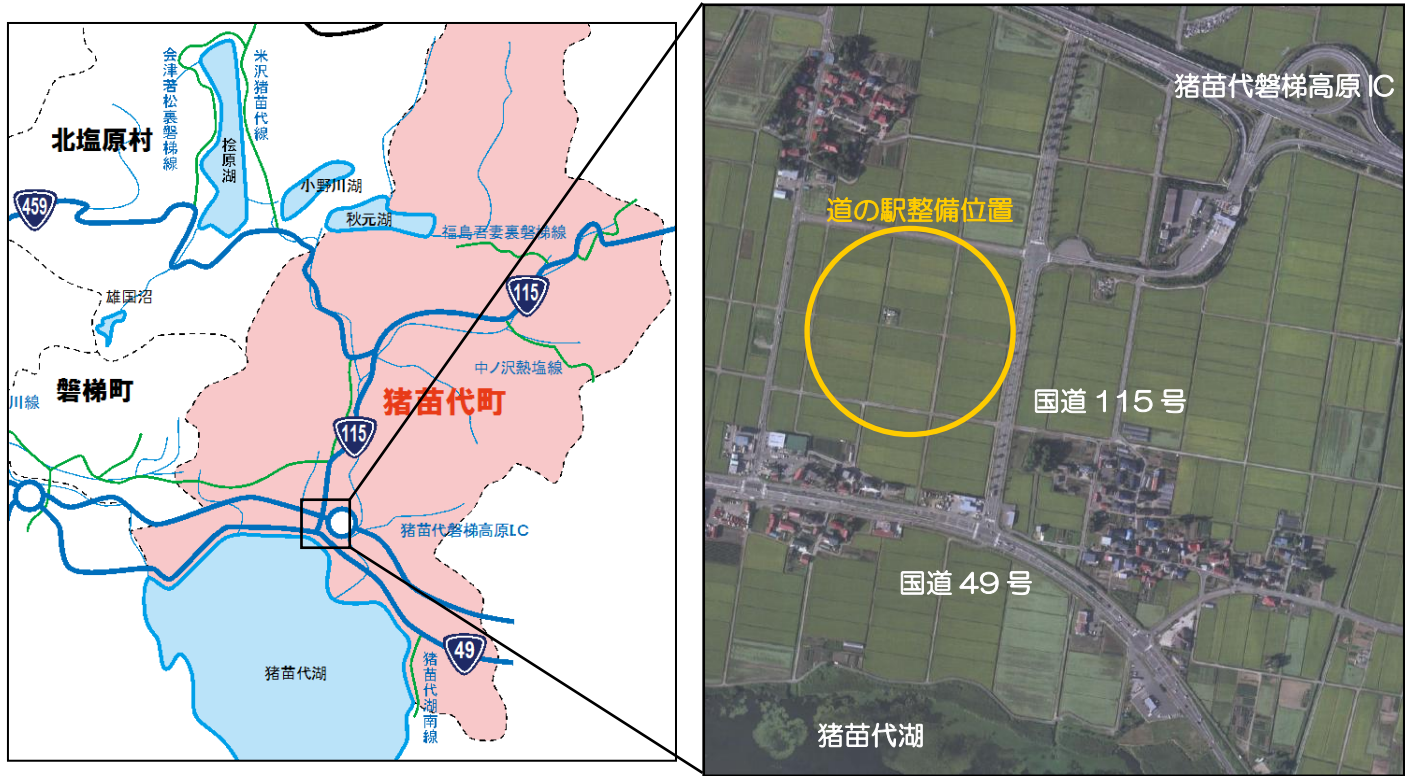
基本目標

- ・リピーター率の向上を目指します

導入施設の規模算定

- 国道 115 号と国道 49 号交通量（H22 センサス）と猪苗代磐梯高原 IC 出入り交通量（H21）より道の駅の駐車場規模を算定。
- 算定した駐車場規模や福島県内既存道の駅の施設規模から、各施設の整備規模を算定。

導入機能		規模	概要	導入機能		規模	概要
休憩機能	駐車場・車路	17,240㎡	小型車：188台 （計算値では184台）	情報発信機能	会議室	80㎡	
			身障者用：2台	情報発信機能	情報施設	170㎡	
			大型車：16台	地域連携機能	物産コーナー	270㎡	
			従業員：80台	地域連携機能	加工所	30㎡	
			二輪車：4台	防災機能	ヘリポート	3,670㎡	ヘリ離着陸地帯：1,600㎡ 侵入区域等を勘案し、3,670㎡で計画
	トイレ	300㎡	男性：15器 女性：24器	その他	事務室	135㎡	
	レストラン	240㎡			附帯施設	550㎡	
	オープンにできるカフェ	124㎡			調整池	1,790㎡	
	軽食コーナー	170㎡			修景施設（緩衝帯）	1,280㎡	
	添乗員入・ス/授乳室	50㎡			通路	3,070㎡	
	多目的広場	2,900㎡	大型車16台の 臨時駐車が可能	屋内面積小計		1,569㎡	
	園地	1,600㎡		屋外面積小計		32,830㎡	
	イベント広場	730㎡		合計		34,399㎡	



※レイアウトは今後変更有り

